



AMBER ONYX

2025 Maher Drive
Park City, UT 84098

801.414.3723

こはく色のオニックス

こはく色のオニックスはユタのUintah山の高い高度で専ら採鉱される方解石の独特な形態である。それはカウンタートップのための花こう岩、床、壁のような従来の建築石を取り替え、浴室は芸術のために、内部の装飾的なベニヤのために、照明設備材料、水噴水のためのそしてもっとのようにタイルを張り、使用され。こはく色のオニックスはさまざまなサイズに磨かれた部分および功妙な形切口および形球、大きく、小さい平板切り分け。

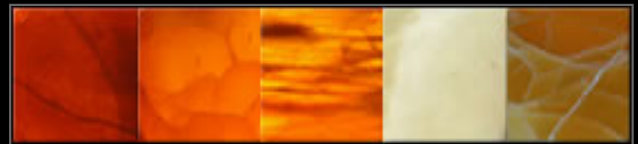


同じような建築石

こはく色のオニックスは他のオニックスのそれらに類似した特徴を表わすが建築適用の独特で、多彩な代理を、カウンタートップおよびタイル、石造りの芸術および彫刻提供する。こはく色のオニックスはまた calcitic 変性の石と定義されるタイプの大理石として形作る。

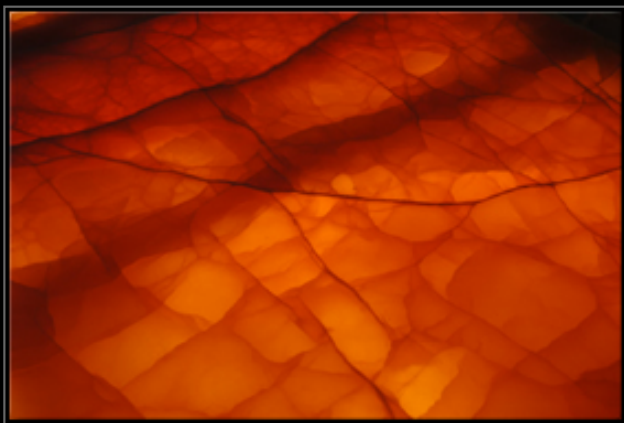
変化および多様性

他の方解石からのそれを区別するこはく色のオニックスの変化は半透明の独特な方解石水晶パターンおよび色、さまざまなレベルおよび透明物、さまざまな程度の光沢を、最高光沢受け入れる含み、機能それを含む露出からの日光への衰退への抵抗である。



微妙で、崇高な着色

こはく色のオニックスのさまざまな色は形成の時間に鉄および硫黄の沈殿物のレベルと石の厚さから得る。色の典型的な変化は、日光レモンこはく色、金こはく色または、まれに、薄い白黄色薄のように柔らかさをこはく色、黄色がかオレンジ、深く豊富な蜂蜜含んでいる。



こはく色のオニックスの形成

こはく色のオニックスは「セル境界を」。定義する白い膜によって囲まれる蜂蜜黄色い方解石の長い繊維状の、管状の水晶細胞の成長によって形作られる。これらの細胞は針は好む束で育ち、オニックスのより少なくエキゾチックな形態より大きい部分が採鉱され、処理されるようにする石の強さそして安定性に加える。



こはく色のオニックス鉱山について

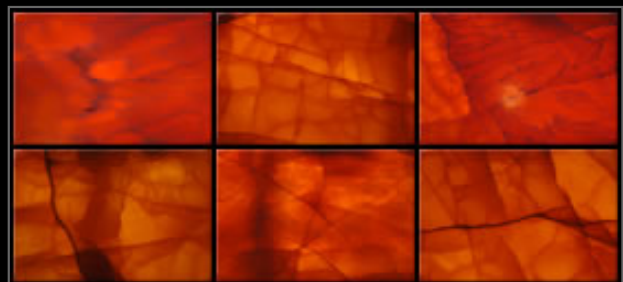
1995年に、36カラットのエメラルドの水晶は北ユタで発見された。この調査の間に、エメラルドの沈殿物に伴うために知られていた近くの方解石の沈殿物は同様に発見され、独特、美しい見つけた。



特有なパターン

こはく色のオニックスのパターン変更はそして細胞の成長の率そしてタイプの原点に左右される。堅くからの範囲を、どのの最低の細胞壁がで現われるか細胞が最高で成長であり、大きい細胞区域と一緒に密接に分かれる小さい六角形の細胞模造する。

決定はエメラルドに相当な、即時の調査を提供すること予想の方解石を採鉱することを追求するためになされた。シャムロック鉱山の仲間はAmber Onyxと示されたこの独特で、美しい半貴石に排他的な採掘権を得た(別名蜜蜂の巣の方解石か蜂蜜のオニックス)。



適用ギャラリーを見なさい

こはく色のオニックスのカウンタートップの美
を楽しみなさいタイル、質、色および作成

蜜蜂の巣の方解石(こはく色のオニックス)の指定:

SGSのデータテストは方解石-蜜蜂の巣の生じる

データChemの試験結果-蜜蜂の巣の方解石

企業データ-蜜蜂の巣の方解石

私達に連絡しなさい



夏1997は相当な鉱山および調査操作の始めを示した。 Shamrockが所有した7つの鉱区で行なわれた早い調査は363,280トンの証明された予備および1,636,400トンのありそうな予備を示した。 次の7年にわたって、シャムロックは15の付加的な要求をファイルした。 訓練はこれらの要求で行なわれなかったが、の中心地域で現在の方解石の表面の露出が浅い表面下の付加的な要求に伸びる要求妨げるとは本当らしい。

©2007 Shamrock Mining Associates